

ホームページは、 検索 と金クラブ将棋教室 H28. 1. 9 第152号 編集責任者・後藤克義

【文化庁・伝統文化 親子教室・と金親子将棋教室実施中】

【1月・睦月むつき】親族が互いに往来し、仲睦まじく宴をする月であるからといわれています。また、稲の実を初めて水に浸す月を指す「実月（むつき）」から転じたという説もあります。



天童織田藩の駒づくり

天童で将棋駒づくりが始まったのは、将棋が庶民に定着した江戸後期。当時、*天童織田藩の財政は大変な窮乏に苦しんでいました。そこで、織田藩はかつて米沢藩から技を学んだ駒づくりで財政を立て直そうと、藩士たちに奨励。幕末には、天童伝統の草書体による書き駒の基礎が築かれたといえます。

大衆駒の大量生産地へ拡大

駒づくりが本格的な産業となったのは明治期に入ってから。旧藩士が木地師と書き師に分かれて分業生産を始めたことで、天童は大阪などと並ぶ大量生産地となっていきました。さらに大正期に入ると、いち早く駒木地の機械化を開発。駒の書き手は、大人だけでなく子どもたちも担うなど、天童は町をあげての分業体制に入りました。「押し(スタンプ)駒」も導入した昭和初期には、大阪を退けて、全国一に成長します。



*天童織田藩は、織田信長の次男信雄を祖先にもつ藩であります。織田信長が天正十年(1582年)家臣の明智光秀に襲われ本能寺で自害し、次男信雄が跡を継ぐことになりました。その後、織田家は小幡藩(群馬県甘楽町)や高島藩(山形県高島町)を治め、天保二年(1831年)に、藩主の信美が天童に入り、天童織田藩が成立しました。

良い囲いとは? 良い囲いとは、一体どの様な囲いなのでしょう?

良い囲いの条件の一つ「金銀の連結が良い物」というのが挙げられます
まずは、下の図を見て下さい



どうでしょうか? 1~5図は金銀が近くにいるものの

赤い文字になっている金銀はそれぞれ浮き駒になってしまっている為、金銀の連結が強いとは言えませんこれは、飛車や角に遠くから狙われてしまいます。では、6図以下はどうでしょうか? どうでしょう、今度は、金銀どちらも浮き駒になっていないため連結が良い状態になっています。これならば、飛車等に遠くから睨まれても、とりあえずは安心です。つまり、良い囲いとは、6図~10図の様に金銀の連結が良い状態が囲いに含まれるものと言えるでしょう。(特に6図は好形です)

12月開催の昇級・新入会者

12. 12 開催分 杉浦航君・岡田正太郎君各 13 級初球クラスへ 吉永晶君 9 級昇・伊藤克8級昇、牧慎一郎様初段昇

12. 26 開催分 新入会 伊藤大和君初段認定。

他の将棋大会

イオンタウン千種 新春こども将棋大会のお知らせ

1. 日時 平成28年1月11日(祝日) 受付開始13:00 試合開始13:30 終了予定16:30
2. 会場 イオンタウン千種ショッピングセンター(吹上) 1階 センターコート(予定) 3. 予約受付・12月17日か
3. 電話で、052-745-5201・JEUZIAカルチャーセンター

第45回 全国支部将棋対抗戦 ●日時 平成28年2月7日(日) AM9:30受付 AM10対局開始

●場所 名古屋港湾会館第1、2会議室 名古屋市港区港町1-11 Tel 052-659-1700

●参加費 (1) 支部対抗戦 1チーム 6,000円 (2,000円×3人) 中学生以下半額 **と金は5チ**

ーム参加予定

2月の開催 愛知東邦大学・アクティブ・ラーニング(食堂) PM1:30~4:20

2月13日(第2土曜日)・2月27日(第4土曜日)